

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【商工政策課】</p> <p>商工労働行政推進費</p>	<p>442,690 (416,692)</p> <p>国 100,742</p> <p>財 67,053</p> <p>繰 6,481</p> <p>⊖ 268,414</p>	<p>重1 滋賀ウォーターバレー・水環境ビジネス推進事業 39,003 産学官民連携のプラットフォームである「しが水環境ビジネス推進フォーラム」の活動を基盤に、県内企業の海外での実証試験、国内外での販路拡大等を支援する。</p> <p>重2 プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業 48,806 「滋賀県プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、中小企業経営者に対して、企業の成長に必要な人材の活用を働きかけ、県内企業と専門人材のマッチングを支援するとともに、都市部の大企業等と連携し、副業・兼業等による人材交流を通じた人材の活用を支援する。</p> <p>重3 「発酵産業」成長促進化プロジェクト事業 30,000 プラットフォームの活動を基盤とし、発酵を軸とした新たな商品・サービスの創出を支援するとともに、認知度向上に向けた施策を展開する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p> 重 4 近未来技術等社会実装推進事業 25,240 滋賀県内をフィールドに、5G、AI、自動運転、ドローン等近未来技術の社会実装や事業化に向けた取組を促進するとともに取組の積極的な広報を実施する。 </p> <p> 5 海外展開総合支援事業 17,570 ベトナム、台湾、中国など海外の行政機関や研究機関・大学等との関係を活用することにより県内企業の海外展開を支援するとともに、ジェトロ滋賀貿易情報センターの運営経費の一部を負担する。 </p> <p> 新感 6 反転攻勢に向けた海外展開チャレンジ支援事業 16,096 県内企業の海外展開を通じた経営の強靱化、反転攻勢への取組を後押しするため、ジェトロ滋賀貿易情報センター等と連携したソフト支援や海外展開の新たな取組に必要な経費の助成を行う。 </p> <p> 新重 7 SDGsビジネス創出支援事業 2,200 「滋賀×SDGs 交流会」に「(仮称)ビジネス分科会」を設置し、企業のSDGsにかかるビジネスを支援するとともに、社会的課題の解決に向けたアイデアの創出を促す取組を実施する。 </p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>⑧^新⑧^重 社会的課題解決型クラウドファンディング活用推進事業 1,600 社会的課題解決型ビジネスの推進を図るため、クラウドファンディング事業者と連携した取組を実施する。</p>
<p>中小企業支援事業普及費</p>	<p>555,000 (5,500)</p> <p>国 552,500</p> <p>⊖ 2,500</p>	<p>①^重 「ココクール」商機拡大支援事業 5,000 「ココクール マザーレイク・セレクション」の支援策の終了に向け、選定事業者が「ココクール」を契機とした「新たなチャレンジ」に取り組むための施策を展開する。</p> <p>②^感 新型コロナウイルス感染症対策経営力強化支援事業 550,000 県内中小企業等に対し、今後の事業活動に資する人材確保・育成、働き方改革、新たな販路の開拓、デジタルトランスフォーメーションの推進等、企業の経営力強化につながる取組を促進するため、これらの取組にかかる経費の一部を助成する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【中小企業支援課】</p> <p>商工労働行政推進費</p>	<p>93,039 (67,751)</p> <p>国 14,642</p> <p>財 46</p> <p>繰 1,500</p> <p>⊖ 76,851</p>	<p>1 滋賀県ちいさな企業応援月間事業 1,500 “ちいさな企業”向け施策について周知等を図るため、国や支援機関、金融機関、市町等の様々な関係機関と連携して、10月の「滋賀県ちいさな企業応援月間」を中心に各機関で実施される支援事業を積極的に広報するとともに、SNSを用いて“ちいさな企業”の魅力を発信する。</p> <p>感 2 創業応援隊による起業準備者育成支援事業 4,800 起業準備者や起業して間もない方を対象に、市場化・事業化の道筋をつけることを目的とした資金面の補助を行うとともに、創業支援者による伴走型支援を行う。また、新型コロナウイルス感染症拡大による社会・経済の変容を踏まえた起業を支援するため別枠の措置を行う。</p> <p>重 3 滋賀発事業承継プロジェクト促進事業 19,624 コロナ禍において、自主廃業が増加することが懸念される中、事業者の事業承継ニーズの掘り起こしを強化し、後継者候補の育成および幅広く活用できる補助金により、事業承継を促進する。</p> <p>感 4 支援制度・相談窓口運営委託事業 13,142 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者等に対する相談体制を強化するため、ワンストップ相談窓口を設置する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>商店街振興対策費</p>	<p>12,909 (9,909)</p> <p>国 4,000</p> <p>○ 8,909</p>	<p>1 にぎわいのまちづくり総合支援事業 10,500 商店街振興組合等が行う、地域の特性を活かした商店街の魅力向上や地域のふれあい創出などの取組により、地域社会が抱える課題の解決や商店街等のにぎわいを創出しようとする事業を支援する。</p>
<p>中小企業支援事業普及費</p>	<p>160,016 (22,656)</p> <p>国 138,000</p> <p>繰 4,000</p> <p>○ 18,016</p>	<p>感 1 中小企業等への支援による地域経済活性化事業 136,000 県内中小企業・小規模事業者の実情を熟知する商工団体等が、地域の事業者を応援するために行う様々な取組に要する経費に対して助成する。</p> <p>2 中小企業経営革新支援事業 14,825 中小企業の新事業を促進するため、「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画の承認および外部専門家による指導・助言を行うとともに、商品化、販路開拓等に要する経費の一部を助成する。</p> <p>新 3 滋賀の魅力活用型ちいさな企業応援補助金 4,000 小規模事業者の成長・発展を目指し、小規模事業者が策定する滋賀の魅力を活用した新たな取組に関する計画の実現に必要な経費の一部を助成する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
商工会・商工会議所活動強化費	1,551,336 (1,467,198) 国 92,961 ⊖ 1,458,375	1 小規模事業経営支援事業費補助金 1,445,378 商工会、商工会議所および商工会連合会が小規模事業者のために行う経営改善普及事業等に要する経費に対して助成する。 感 2 小規模事業者等への支援策周知事業 92,961 小規模事業者等に対し各種支援策の周知を図るため、商工会議所等経済団体において、緊急雇用対策として事業実施に必要な人員を雇用する。
中小企業団体中央会等活動促進費	112,676 (112,928) ⊖ 112,676	1 中小企業連携組織対策事業費補助金 101,458 滋賀県中小企業団体中央会が中小企業の組織化、育成および指導のために行う事業に要する経費に対して助成する。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明	明	
中小企業金融対策費	73,144,046 (7,929,085)	感 1 中小企業振興資金貸付金 69,329,000 中小企業者の経営安定等を図るため、制度融資を実施する。 (単位：千円)		
国	3,630,979		資金名	予算額
諸	69,329,000		経営支援資金（しえん）	312,000
⊖	184,067		一般枠	500,000
			小規模企業者枠	1,900,000
			小規模企業者特別枠	960,000
			【旧制度】新型コロナウイルス感染症対応資金	54,043,000
			新規枠	52,762,000
			借換枠	1,281,000
			セーフティネット資金（しんらい）	11,358,000
			通常分	4,060,980
			新規枠	8,316,000
			借換枠	22,197,000
			国新保証対応分	6,194,020
			新規枠	12,684,000
			借換枠	26,803,000
			緊急経済対策資金（きんきゅう）	1,314,000
			新規枠	7,500,000
			借換枠	18,900,000
			政策推進資金（すいしん）	702,000
			事業継続・新事業促進枠	960,000
			事業承継枠	1,000,000
			SDGs 推進企業応援枠	220,000
			経営力強化枠	760,000
			再生支援枠 ※	3,200,000
			省エネ・再生可能エネルギー枠	1,400,000
			短期事業資金（たんき）	928,000
			通常枠	8,200,000
			手形・電子記録債権割引枠	1,300,000
			開業資金（かいぎょう）	611,000
			創業枠、創業サポート枠、女性創業枠	3,400,000
			市町小規模企業者小口簡易資金	2,000,000
			旧制度	23,000
			震災緊急対策資金	23,000
			合計	69,329,000
				122,200,000
		※政策推進資金（再生支援枠）は預託なし		
		感 2 中小企業振興資金保証料軽減補助事業 470,999 中小企業者等の保証料負担を軽減するため、滋賀県信用保証協会に対し補助金を交付する。		

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【モノづくり振興課】</p> <p>陶芸の森事業費</p> <p>使</p> <p>繰</p> <p>諸</p> <p>○</p>	<p>184,240 (188,058)</p> <p>1,218</p> <p>3,025</p> <p>18</p> <p>179,979</p>	<p>1 陶芸の森事業費 181,215</p> <p>(1) 陶芸の森指定管理者管理料 173,539 県民が気軽に本物の陶芸に触れ、交流する拠点となる陶芸の森について、事業の実施および施設の管理運営等の業務を行うため、指定管理者に管理料を支出する。</p>
<p>工業立地指導対策費</p> <p>国</p> <p>諸</p> <p>○</p>	<p>738,253 (762,998)</p> <p>55,836</p> <p>791</p> <p>681,626</p>	<p>1 企業誘致推進事業 681,339</p> <p>(1) 「Made in SHIGA」企業立地助成金 544,564 滋賀県経済の活性化を図るため、今後の成長が見込まれる産業分野における企業の本社機能、研究開発拠点、マザー工場などの新規立地や県内工場等の増設に対し、その費用の一部を助成する。</p> <p>(2) 滋賀でモノづくり企業応援助成金 100,000 県内への投資促進とモノづくり基盤の強化を図るため、高付加価値型企業や内需型企業の新規立地または県内工場等の増設に対して、その費用の一部を助成する。</p> <p>(3) 企業立地促進応援パッケージ 32,357 立地企業への継続的なフォローを行うサポートや、操業後の課題解決に向けた取組に要する経費の一部への助成等により、県内への新規立地や再投資等を促進する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>② 産業用地開発アドバイザー事業 3,000 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、サプライチェーンの見直し等を行う企業の生産拠点の新設や拡充の用地整備に向け、専門家からのアドバイス等により、市町が活用を検討する産業用地の開発を促進する。</p>
工業技術振興対策費	<p>41,280 (36,756)</p> <p>国 16,061</p> <p>財 53</p> <p>⊖ 25,166</p>	<p>① DXによる新たなビジネスモデルづくり事業 7,000 デジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するための県内企業の取組を支援する。</p>
滋賀の新しい産業づくり推進事業費	<p>108,656 (87,539)</p> <p>国 43,958</p> <p>使 85</p> <p>繰 10,000</p> <p>諸 160</p> <p>⊖ 54,453</p>	<p>1 製造現場へのAI・IoT導入促進事業 10,000 県内中小企業の生産性向上や競争力強化を図るため、県内中小企業の製造現場が行うAI・IoTといったデジタルツールの導入を支援する。</p> <p>② コロナ対応モノづくり研究開発支援事業 40,058 コロナ禍における社会の多様なニーズをビジネスチャンスに変えるため、技術開発から成果の事業化までの計画認定および認定された計画に基づき、企業自らが行う技術開発等に必要経費の一部を助成する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p data-bbox="683 315 1469 427"> 重 3 滋賀発成長産業発掘・育成事業 10,000 新たな成長分野を切り拓き滋賀の経済成長を牽引する滋賀発成長産業の発掘・育成に必要なハンズオン支援の強化を図る。 </p> <p data-bbox="651 714 1469 869"> 新重 4 AI・IoT技術の活用による身近な技術課題解決事業 1,000 県有施設を実証フィールドとして、AI・IoT技術を活用した課題解決に部局横断的に取り組み、その過程で得られた知見のビジネス展開を促進する。 </p> <p data-bbox="663 1234 1469 1388"> 新重 5 県内大学間連携による In4.0 技術開発推進事業 8,200 県内大学が連携して取り組む第4次産業革命関連の技術開発を支援し、県内中小企業へ技術移転を行うことにより、県内産業の活性化を図る。 </p> <p data-bbox="667 1713 1469 1868"> 新重 6 イノベーションエコシステム創出支援事業 10,000 社会的課題の解決につながるイノベーションの創出、新技術・新製品開発、新ビジネスの展開を推進するため、オープンイノベーション・ビジネスマッチングを実施する。 </p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
地場産業総合振興対策費	27,550 (24,644) 国 13,775 〇 13,775	重1 近江の地域産業振興総合支援事業 27,550 地場産業および地場製品のブランド力の向上、後継者育成、海外展開や販路拡大等の戦略的な取組を支援する。
物産振興事業費	8,834 (14,607) 国 2,864 〇 5,970	新重1 「滋賀県モノづくり・匠の技展」開催事業 2,845 伝統的工芸品等の、手仕事の技術の高さ・実用性・美といった価値を広く県民に伝えるため、体験・実演・展示・販売の総合的な取組を実施する。 新重2 滋賀の匠クラウドファンディング支援事業 2,882 クラウドファンディングを活用した新規顧客の獲得や販路拡大、新商品製作のための資金調達を目指す伝統的工芸品等事業者への支援を行う。
工業技術総合センター運営費	696,316 (278,708) 使 18,019 繰 9,900 諸 51 起 581,800 〇 86,546	長1 庁舎整備費 632,926 工業技術総合センターの長期保全計画に基づく予防保全工事および信楽窯業技術試験場施設更新工事を実施する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
工業技術総合センター 一試験研究指導費	122,212 (189,493) 国 10,855 使 38,958 財 137 繰 2,748 諸 51,993 〇 17,521	<p>1 外部競争的資金導入型研究開発事業 48,250 国等の外部資金の積極的な導入により、技術開発や共同研究および県内企業への技術移転を加速的に進め、競争力の強化と新産業の創出を図る。</p> <p>重2 「近江の地酒」魅力向上支援事業 2,400 消費者に「近江の地酒」の魅力を届けるため、県が開発した酵母や県奨励米等を活用し、新製品開発につながる支援を実施する。</p> <p>重3 現場力の維持・強化に向けたAI開発支援事業 2,056 AI等のデジタルツールの利活用によるものづくり産業の高度化を目指し、AIやディープラーニングに関する知識を有し、適切に事業活用できる人材の育成を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
東北部工業技術センター運営費	55,066 (31,086) 使 9,156 繰 31,767 〇 14,143	長 1 庁舎整備費 32,020 東北部工業技術センター更新事業において、PFI事業の実施に向け、実施方針の策定から事業者との契約締結に至るまでの一連の業務について、アドバイザーの専門的見地から包括的支援を受ける。また、整備予定地の地質調査を実施する。
東北部工業技術センター試験研究指導費	89,544 (142,505) 国 2,200 使 22,137 諸 58,835 〇 6,372	1 外部競争的資金導入型研究開発事業 46,342 国等の外部資金の積極的な導入により、技術開発や共同研究および県内企業への技術移転を加速的に進め、競争力の強化と新産業の創出を図る。
【労働雇用政策課】 仕事と家庭両立支援促進費	14,898 (780) 国 14,898	感 1 業界団体と連携したテレワークの導入支援事業 14,898 県内中小企業等におけるテレワークの導入を支援することにより感染症への対応としてのテレワーク拡大の流れを後戻りさせることなく、多様で柔軟な働き方が可能な労働環境の整備を促進する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
雇用安定対策費	518,989 (202,752) 国 412,105 ⊖ 106,884	<p> 重 1 しがジョブパーク事業 61,771 若年者等を対象とした就労支援機関「しがジョブパーク」において、相談から就職定着までをワンストップで支援するとともに、UIJ ターン就職や就職氷河期世代の支援、県内企業の人材確保に向けた取組などを実施する。 </p> <p> 2 地域就職氷河期世代活躍支援事業 9,415 市町が地域の実情に応じて行う就職氷河期世代支援事業に対する補助を行う。 </p> <p> 重 3 中高年人材新規就業支援事業 24,992 「シニアジョブステーション滋賀」において、離退職等で職に就いていない中高年人材を対象に、就労意欲の喚起から就職面接会の開催によるマッチングまで、一体的な就労支援を実施することで県内企業への新規就業を促進する。 </p> <p> 重 4 オール滋賀DEインターンシップ事業 8,904 インターンシップを通じ、大学生だけでなく、社会人や既卒者など、多様な人材と県内企業とのマッチングを行うことにより、就職者の増加や就職におけるミスマッチの解消を図る。 </p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p> 重 5 首都圏等からのU I Jターン就職推進事業 10,554 東京に開設している移住に関するワンストップ窓口「しが <small>いじゅう</small> I J U相談センター」において、「仕事」「住まい」などの相談や 情報発信を行うとともに、県内での就業を体験できるツアーを実 施し、本県への移住・就業を促進する。 </p> <p> 重 6 外国人材受入サポート事業 41,896 「滋賀県外国人材受入サポートセンター」において、外国人 材の受入に関しての専門アドバイザーによる相談対応やセミナ ーの開催などにより、県内企業が外国人材を円滑かつ適正に受 け入れることができるよう支援する。 </p> <p> 新感 7 雇用シェアサポート事業 33,900 新型コロナウイルス感染症の影響により、業務量が減少して 従業員の雇用維持が困難になっている事業者と従来から人手 不足が続いている事業者の二極化が進んでいる現状を踏まえ、 分野を横断した雇用シェア（出向・副業）および転籍を総合的 に支援する。 </p> <p> 感 8 離職者早期再就職支援事業 300,000 新型コロナウイルス感染症の影響により解雇や雇止めなどで 離職された方等を正規雇用労働者として雇い入れた事業主に対 して助成することにより、離職者の早期再就職を支援する。 </p>
就職促進援助費	<p>27,850 (29,803)</p> <p>国 944</p> <p>⊖ 26,906</p>	<p>1 チャレンジドWORK運動推進事業 881 県内企業による主体的な障害者雇用の取組を促進するため、 優良事業所等の表彰や就職面接会の開催を行う。</p> <p>2 障害者トライワーク支援事業 5,000 職場体験の実施を通じて、事業所と障害者がともに障害者雇 用の可能性を発見し、より多くの就労につなげることで、法定 雇用率の達成と障害者の職業生活における自立の促進を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
公共職業能力開発事業費 国 使 諸 〇	594,439 (463,891) 573,928 108 3,597 16,806	<p>感1 外国人技能実習生技能検定実施支援事業 3,196 入出国制限の緩和に伴い、在留資格延長が必要な外国人技能実習生の受検申請の急増に対応するため、技能検定の実施業務を担当する事務職員を雇用する。</p> <p>新感2 離職者雇用型職業訓練推進事業 146,000 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、解雇や雇止め等の理由により離職した者を一定期間雇用し、研修と派遣制度を活用した企業実習を組み合わせた雇用型職業訓練を実施するとともに、訓練終了後の実習先での正規雇用を支援する。</p>
職業能力開発振興費 国 諸 〇	86,908 (80,030) 44,891 600 41,417	<p>感1 オンラインしごとチャレンジ推進事業 1,800 滋賀県内の子どもを対象に、オンラインによる同時双方向型のづくり体験、県内の技能者紹介コンテンツを提供し、ものづくりへの関心の醸成、現役世代の技能を含む技の伝承と関心を高めていく。</p>
【女性活躍推進課】 女性の就労サポート事業費 国 使 諸 〇	67,569 (60,918) 9,740 78 8 57,743	<p>重1 滋賀マザーズジョブステーション事業 54,476 子育てをしながら再就職を希望する女性等を対象に、仕事と子育ての両立に向けたアドバイスや託児の実施、就労相談、求人情報の提供や職業紹介など、就労支援をワンストップで行う「滋賀マザーズジョブステーション」を運営する。</p> <p>2 女性の多様な働き方普及事業 3,392 女性の多様な働き方を普及するため、育児や介護などの理由により、外で働くことが困難な女性を対象とした在宅ワークという働き方を考えるセミナーおよび在宅ワーカーと発注企業とのマッチング交流会を開催する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>重 3 女性のわくわく応援事業 3,314 子育て中の無業女性等に就労への関心を持ってもらい、女性の職域拡大を推進するため、多業種を紹介するセミナー等を開催するとともに、若年女性の県内就職を促すため、県内の女性活躍に取り組む企業の魅力を発信する。</p> <p>感 4 新しい働き方トライアル事業 3,547 県内の求人が激減する中、コロナ禍の新しい働き方として、遠隔で仕事が可能な在宅ワークの普及に向けて、就業を希望する女性の不安や負担を軽減しながら在宅ワークを体験できる事業をモデル的に実施する。</p> <p>新 感 5 コロナ禍における女性のマッチング支援事業 2,840 コロナ禍で女性の雇用に大きな影響が出る中、様々な求人ニーズに応じた合同面接会等を実施することで、早期就労を支援し、経済的安定の実現を図る。</p>
女性活躍推進事業費	<p>938 (2,163)</p> <p>国 469</p> <p>⊖ 469</p>	<p>1 働く場における女性活躍推進事業 938 働く場における女性の活躍を推進するため、女性自身の資質向上や両立支援に関するセミナーのほか、女性管理職等を対象に異業種交流会を開催してキャリアアップを促すと同時に、トップの意識改革を促進するトップ会議を開催する。</p>
男女共同参画センター事業費	<p>48,486 (52,501)</p> <p>国 600</p> <p>使 10,760</p> <p>繰 520</p> <p>諸 1,042</p> <p>⊖ 35,564</p>	<p>1 男女共同参画推進拠点事業 11,390 県民、事業者および市町による男女共同参画の取組を支援するための拠点施設として、講座・研修等の事業を行う。</p> <p>(1) 女性のチャレンジ支援事業 1,200 意欲ある女性があらゆる分野で活躍できるよう、きめ細かな支援ができる体制を整え、女性の社会参画を総合的に支援する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【観光振興局】 観光振興推進費	1,215,052 (468,988) 国 933,895 ○ 281,157	<p data-bbox="699 353 1481 510"> 重1 近江の地酒文化普及事業 4,000 近江の地酒に関する魅力の情報発信やイベント開催を通じ新たなファン獲得や需要の掘り起こしを行い、滋賀への誘客促進や関係人口の創出を図る。 </p> <p data-bbox="699 757 1481 947"> 重2 国際観光推進事業 34,428 インバウンドの回復が最も早いと想定される東アジアに力点を置き、本県に誘致するため、訪日前、訪日後の両面での誘客プロモーションを実施するとともに、新たな観光資源の開発を行う。 </p> <p data-bbox="699 1193 1481 1384"> 重3 「滋賀の魅力」観光PR推進事業 83,000 万葉・平安から戦国を経て、幕末・近代へ紡いできた多くの滋賀ゆかりの歴史遺産を改めて観光素材として「再発見・再評価」し、密にならない本県の特性とあわせて、その魅力を発信することで、県内周遊・宿泊型観光の推進を図る。 </p> <p data-bbox="699 1630 1481 1821"> 重4 ビワイチ観光推進事業 31,108 本県の強みである琵琶湖などを活用したアクティビティのトップブランドコンテンツとして、「ビワイチ」、「ビワイチ・プラス」の取組をさらに進め、国内外からの誘客を図るとともに、県内全域への自転車による観光周遊を促進する。 </p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p> 重5 観光人材育成等地域支援事業 10,600 観光まちづくりの仕組みを自立的かつ持続的なものとするため、経営の視点に立ち戦略的に事業を展開する人材を育成し、観光振興のレベルアップと地域の活性化を目指す。 </p> <p> 重6 滋賀の観光見える化・データ活用事業 8,000 観光客の周遊実態を関係者間で共有（見える化）し、データを活用した戦略的かつ効果的な観光客の受入環境整備や情報発信、周遊観光ルートの検討などを行う。 </p> <p> 新感7 ワークーション推進事業 11,600 滋賀県の優位性を活かしたワークーションプランを造成し、宿泊事業者の平日を始めとした稼働率向上やCSR、SDGs等の企業価値向上、琵琶湖や森林の保全活動等の地域活動への参加者確保を進め、「観光三方よし」の実現を目指す。 </p> <p> 感8 観光周遊機能構築事業 7,000 「まいばら駅広域観光交流圏コンソーシアム」の取組を支援し、米原駅を核とした観光二次交通の整備を促進することで、琵琶湖東部の観光周遊機能を強化し、観光誘客を図る。 </p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p> 感 9 ビワイチレンタサイクル助成事業 12,833 スポーツタイプの自転車を利用する場合のレンタサイクル料金に対して補助し、「ビワイチ」や「ビワイチ・プラス」の体験機会の拡大を図り、県内の観光需要の回復に寄与する。 </p> <p> 感 10 「今こそ滋賀」観光推進事業 456,488 (1) 「今こそ滋賀を旅しよう！」宿泊周遊キャンペーン事業 408,488 宿泊施設で周遊クーポンを受け取り、その周遊クーポンによる地域観光関連施設への誘客を促進する宿泊周遊キャンペーンを実施し、宿泊観光・観光周遊を促進する。 </p> <p> (2) 教育旅行誘致事業 48,000 新型コロナウイルス感染症の影響により、教育旅行がキャンセルとなった団体の取戻および新規団体の取戻を行い、滋賀の認知度向上と滋賀ファンの拡大を図ることで、将来の滋賀訪問につなげる。 </p> <p> 感 11 観光関連産業継続支援事業 363,000 (1) 物産販売・販路拡大支援事業 90,000 新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている県内事業者の販売促進・販路拡大につながるよう大手ショッピングモールを活用したウェブ物産展を開催する。 </p> <p> (2) 安全安心な観光バスツアー補助事業 273,000 本県への更なる誘客促進を図るため、観光遊覧船等の観光周遊素材を組み込んだツアープランを造成する旅行事業者を助成することで県内観光関連産業への支援を図る。 </p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
観光客誘致促進費	<p>34,396 (34,391)</p> <p>⊖ 34,396</p>	<p>1 観光イベント推進事業 30,500 観光客の積極的な誘致を図るため、観光誘客が見込める地域主催のイベントに対して助成する。</p> <p>2 映像誘致・ロケ支援事業 3,646 映画、テレビ等の映像を通じて本県の豊かな自然や歴史・文化遺産を広く発信することにより、本県のイメージアップおよび観光誘客、地域の振興を図る。</p>
情報発信拠点推進費	<p>209,124 (216,846)</p> <p>国 28,947</p> <p>財 678</p> <p>諸 5,095</p> <p>⊖ 174,404</p>	<p>重 1 ここ滋賀推進事業 189,819 東京・日本橋の情報発信拠点「ここ滋賀」を運営し、滋賀の魅力を実際に見て、触れて、食べることができる体験型の発信を行うとともに、滋賀への誘引につなげる。</p>